

校長つれづれ草 (❀ 創立90周年記念事業)

創立90周年に向けて修農会(同窓会)に記念事業実行委員会が設けられ、検討準備を進めてまいりました。事業実施にあたりましては、同窓生、旧職員など県関係者、関係機関の皆様からご寄付やご支援をいただきましたこと、深く御礼申し上げます。

実行委員会では、「広く県民の方に農大を理解いただくよう、情報発信する」とともに、「関係者が一堂に会して交流を深め、人と人をつなごう」を目標に、取り組んできました。

12月1日の記念式典は、約230名の関係者にお集まりいただき、盛大に執り行うことができました。

そして、新規就農者育成、次代に即した農業人材育成、国際交流などで農業の根幹となる人づくりに果たす本校の役割を再認識し、「創立100周年に向けて頑張ろう!」と、新たな力強いスタートの会ともなりました。ここに感謝の思いをこめて、90周年記念式典のご報告をいたします。



■ 記念事業： ☆記念式典 ☆記念講演 ☆創立90周年記念誌「修農90年」発行

<記念式典>

- 1 会式の辞 遠藤光明修農会副会長
- 2 式 辞 小林智子校長
- 3 あいさつ 横川力修農会長
- 4 感謝状贈呈 知事及び横川会長より(株)武蔵野会長 安田定明氏(経伝10期生)へ贈呈
＜多額の寄付に対する感謝(体育館緞帳の新調、教育環境充実等に活用)＞



*安田定明氏プロフィール

本校卒業後、昭和42年に東京に個人商店「武蔵野商事」を設立。中食産業をけん引し、セブンイレブンの人気商品を次々に生み出す。のりを手巻きするパリパリおにぎり、シーチキンおにぎり、パンのみみを切り落としたサンドイッチ、持ち帰り弁当などを全国初で商品化し大ヒットさせ今日に至る。(株)武蔵野は、グループ工場を全国展開し、「食」と「癒やし」で次代の一步先を常に歩き、躍進を続けている。座右の銘は「吾以外皆吾師(われいがい みなわれし)」。

- 5 来賓祝辞
平井伸治知事、福岡裕隆県議会副議長、石田幸太郎倉吉市長、谷垣重彦中央会専務理事
- 6 来賓紹介・祝電披露
- 7 閉式の辞 山上泰典修農会副会長

<記念講演> 卒業生・モンゴル研修生による現況報告

- 1 河岡 誠氏
・農大23回生(平成19年3月卒業)、境港市出身
・父親の白ネギ経営に親元就農し平成28年に(株)河岡農園を設立。白ネギ専作で9haに拡大
- 2 森田 かすみ氏
・農大14回生(平成10年3月卒業)、大山町出身の香取開拓3世
・島根県(農)吉浦牧場に2年間雇用就農後に親元就農。搾乳140頭、育成120頭、牧草23ha
- 3 トウグスチオル・バヤルフー氏
・平成11年、20年の農業研修生、現在モンゴル中央県農業指導員
・モンゴル中央県での農業振興に功績をあげ、北極星勲章などモンゴル国内での受賞多数



河岡 誠氏



森田 かすみ氏



バヤルフー氏

<催 事>

倉吉市立関金小学校 関金子供歌舞伎 演目「里見八犬士 堀村館勢揃いの場」

関金町堀は、無実の罪で伯耆の国倉吉の地に左遷された安房国館山城主「里見忠義公」の終焉の地であることからその霊を慰めるため、昭和61年10月16日に「里見まつり」が始まりました。

子供達は、それぞれの演じる八犬士に合わせた服装やメイクの立派ないでたちで、滝沢馬琴の教えやメッセージ(仁義八行の玉にある「仁・義・礼・智・忠・心・孝・悌」)を伝える素晴らしい演技を披露してくれました。



<交 歓 会>

1 乾杯

農大の生乳出荷先である大山乳業の瓶牛乳で、村尾農林水産部長、農大2年生6名(学生会長、各コース科長)の発声で乾杯しました。

2 料理

J A鳥取中央 北条ぶどう生産部 ぶどう加工部☆キラッと☆による農大の農畜産物等を使った料理(19品)を囲み、立食パーティーを行いました。皆が、テーブルを回って話が弾んでいました。



3 在学生による学校紹介

昔話に話が弾む中、卒業生の皆さんに現在の学校の様子を知っていただこうと、学生が作成した各コースのビデオレポートを放映しました。

4 モンゴル研修員卒業生有志から農大へ記念品贈呈

農大で研修を行ったモンゴル研修員卒業生有志からモンゴルの特産品、麦の穂を使った額をいただきました。「一粒の穂から、多くの実りを得ることができる。」を現した、縁起の良い贈り物とのこと。早速、校長室に飾らせていただきました。

5 倉農太鼓(県立倉吉農業高等学校)

交歓会の最後は、倉吉農業高校太鼓部が太鼓を披露してくださいました。演奏者には、倉農太鼓部OBで農大2年生の学生が加わり、また、来年畜産コースへの入学が決まっている学生もいます。

100周年に向けた、勢いある演奏でした。



モンゴル研修員から記念品贈呈



倉農太鼓